

子供達に「野球って楽しそう」  
と 思ってもらおう機会を作る



的当て、ティーバッティング体験を通じて  
「野球やってみたい」と子供達に思ってもらおう機会を作る事業



公益財団法人 全日本軟式野球連盟

## ↓従来とは異なる事業ポイント！！

### 1. 体験イベントへ誘導する目的のイベントの実施

- スポーツと全く関係の無い場所（例：ショッピングモールなど）での実施により、スポーツそのものに関心や関わりがあまり無い世帯へ、ボールを使うスポーツの楽しさ、更に投げたり打ったりという野球の動作と楽しさを体感してもらう事が目的
- このイベントを体験し、↓2.の募集型のイベント（キャッチボールイベントやティーボール、ベースボール5などの体験会）へ「参加してみたい」と思ってもらう事を目的とする



### 2. 体験イベントの実施と実際の野球体験への誘導

- 公園やグラウンド等でのキャッチボール体験会、親子キャッチボールイベント、ティーボールバッティング体験、ベースボール5等の体験会
- クイズ形式でのルール勉強会等、野球に関連した体験会の実施により「野球」を始めようかと思ってもらえる事を目的として開催
- 野球をやる手段（チーム入団、スクールなど）の紹介、体験会の案内。注意事項などの説明が出来るようにする



### 3. チーム、スクールなど野球ゲームの体験

- チーム・スクールの体験会～入団、入学への誘導、実現



# 「体験イベントへ誘導する前段階のイベントの実施」 (スポーツとは無関係な場所での実施の意味)

野球教室等の従来の普及イベントとは異なる事業です

「野球のイベントをやるから参加してみない？」と子供を集めるではありません  
その方法だと、ちょっとしたハードルが出来てしまいます



ハードル：【野球を体験する目的でわざわざ行く】



この事業で提案するのは、別の目的で集まった子供達を相手に、または元々子供が居る場所でイベントを開催し、野球動作を体験してもらおう、というのが最大のポイントです

「いつも遊んでいる所、家族と遊びに行った先でたまたま野球体験が出来た！」

ここが最大のポイントです



# 都道府県支部の野球振興への関わりの可能性

【日本全国での地道な振興活動には、都道府県、区市町村支部での実施が不可欠です】

## 1. 地域のイベントを利用しての開催

地域で行われる、誰でも参加可能なイベントでの実施

家族で何となく「何かやってるね」と行ってみた先で野球の動作を少しだけ体験できる場所を設ける等

## 2. ショッピングモールや大型スーパーなどを利用しての開催

大型駐車場の一角や施設のイベントスペースを借りる、施設のイベントに参加させてもらう等

## 3. 野球振興に関心のあるチームの協力の下での開催

特に一般企業チームによる企業のCSRの中での社会貢献活動の位置づけでの協力を求め、企業のイメージ

アップや野球を通じた地元住民と企業の交流に繋げる事を提案する

幼稚園や施設への訪問、企業主催のイベント会場（家族向けや顧客・近隣住民向けのイベント）での実施

# 全日本軟式野球連盟 子供野球継続支援【体験イベント事業】

## 「野球ってたのしいよ！」（仮称）実施報告①

協力：NICEBOX（株）

### ● 第1回実施

日時：2024年3月24日（日）

場所：中野セントラルパーク 東京リサイクル社フリーマーケット会場

協力：日本大学準硬式野球部（アルバイト学生10名）

体験者数：300名（概算）

### ● 第2回実施

日時：2024年4月29日（月・祝）11時～16時

場所：さいたま市スポーツコミッションフェス会場

協力：日本大学準硬式野球部（アルバイト学生15名）

体験者数：414名

※このイベントは、色々なスポーツが体験できるイベントで、全体では述べ1,800名の来場者があった。地域のスポーツ振興課などによるスポーツイベントも効果的

### ● 第3回実施

日時：2024年5月4日（土）

場所：中野セントラルパーク 東京リサイクル社キッズフリマ会場

協力：日本大学準硬式野球部（アルバイト学生10名）

体験者数：453名

# 全日本軟式野球連盟 子供野球継続支援【体験イベント事業】

「野球ってたのしいよ！」（仮称）実施報告②

協力：NICEBOX（株）

## ・【実施内容】

- ① 柔らかいゴムボールを使って段ボール（手製）の的に投げて当てる体験
- ② ティーバッティングで打つ体験
- ③ リアル野球盤（第3回のみ）

・

## ・【成果】

- ・ 野球には関心が無かった子供も「投げてみる」「打ってみる」という動作は楽しかった様子。リアル野球盤は親子共に楽しめて好評だったが、ある程度広い場所が必要で、場所が確保できればリアル野球盤単独のイベントも考えられる。
- ・ 企画されているベースボール5や野球教室をこの体験イベントに参加した子供に案内するのも有効。



